

学校教育



習志野市ご当地キャラ
「ぐらシドク」

Narashino Municipal
Board of Education

だより

令和4年4月27日 発行
No. 127

発行・編集 習志野市教育委員会
☎ 047-451-1151 (代表)

習志野市ホームページ
学校教育だよりはこちら
から御覧いただけます



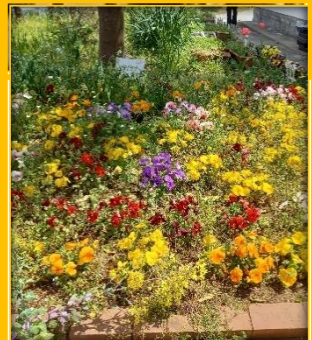
晴れ渡る空の下
令和4年度スタート!



習志野市立屋敷小学校



学校の様子を動画で紹介!



4月7日(木)の習志野高校入学式を皮切りに、8日(金)は市立各中学校で、11日(月)は市立各小学校で、12日(火)は市立各幼稚園・こども園で、入学式・入園式が行われました。「with コロナ」の視点で、各校が感染症対策に万全を期して実施し、夢や希望に満ち溢れた園児・児童・生徒が入学・入園しました。表紙の写真は、屋敷小学校の入学式の様子です。呼名されると元気に返事をする新入生の姿に「これからがんばろ!」という強い思いが窺えました。

第127号では新任の校長先生、教頭先生、新規採用教職員の皆様の決意表明、抱負をお届けします。

《第 1 2 7 号》

テーマ 「新年度の抱負」

《目 次》

| | |
|----------------------------------|-----|
| 入学式 | … 1 |
| 教育長 巻頭言 | … 2 |
| 新任校長 抱負 | … 3 |
| 新任園長 新任教頭 抱負 | … 4 |
| 新規採用教員(小学校) 抱負 | … 5 |
| 新規採用教員(小・中学校) 抱負 | … 6 |
| 新規採用教員(中・高等学校) 抱負・商工会議所電子図書館式・善賞 | … 7 |
| 特色ある教育活動紹介～東習志野小学校～ | … 8 |

好きです♪
ふるさと 習志野

「きらりと光る教育活動」

習志野市教育委員会教育長 小熊 隆



「習高だよ!今日は来てよかったね!」「ラッキーな日だね!」プロ野球の本拠地開幕戦、試合開始前のセレモニーにおける観客の会話です。習志野高校吹奏楽部が招かれ(このことは観客に事前に告知されていなかった)、緑のフィールド一杯に球団ロゴの陣形で、球団歌を演奏する機会がありました。どこからともなく耳に入ってきた冒頭の会話に、長引くコロナ禍で、ようやくイベントが行われるようになったことや、厳しい状況ではあっても必要な準備を怠らなかった習高生の活躍、そして吹奏楽部に期待する声に接し、嬉しく、そして誇らしい気持ちになりました。

令和4年度がスタートして1か月が経過しようとしています。依然としてウィズ・コロナであり、気を抜くことができません。一方でコロナ禍3年目を迎え、「コロナ禍だから控える」ことから「コロナ禍だからこそ活動(実施)する」ことが強く求められています。まさに、ウィズ・コロナだからこそ「きらりと光る教育活動」を大切にしなければなりません。先月、習高においては、柔道部の鎌倉選手が全国高校柔道選手権81kg級で優勝、吹奏楽部クラリネット四重奏(林さん・山里さん・畑瀬さん・山邊さん)が全日本アンサンブルコンテストで金賞を受賞するなど、まさに「きらりと光る」結果を残しています。(この他に習高では柔道部黒川選手が同大会73kg級でベスト16、全国高校体操選抜大会で荻野選手が男子個人総合13位、全国高校ボクシング選抜大会に鎌田選手が出場、東日本高校女子ソフトボール大会で準優勝、四中吹奏楽部では同コンテストのフルート四重奏で銅賞。)全国の頂点に至るまでには想像を絶する苦労があったことと思います。しかしながら、可能性を信じて取り組まなければ、結果を残すことはできません。どんな状況下であっても不断の努力と、しっかりとした目標の設定が必要です。そこで、本市伝統の「小さな都市(まち)の大きな教育」の実現に向け、令和4年度の学校教育における3つの目標をあげさせていただきます。

1 **一人一人が輝く「きらりと光る教育活動の推進」**…児童・生徒一人一人の自己存在感を高める(輝く)ためには、自身の良さに気づくことが大切です。そのためには、校園内だけでなく、外部から評価される活動を意図的、計画的に取り組んでほしいと考えています。コロナ禍で、外との交流は難しいという考え方もありますが、オンライン等の工夫で、これまで以上に外部に発信することも可能です。大会はもちろんコンクール等に積極的に参加することで、児童・生徒の意欲を高めることができます。もちろん、過度な負担にならないよう、意図的・計画的に取り組む必要があります。

2 **一人一人を大切にする「教育相談(生徒指導)の充実」**…児童・生徒の心のケア、つまり、悩みを受けとめることのできる学校体制の構築が、必要不可欠です。教育相談(生徒指導)体制の充実が、安全・安心な学校園づくりの基本でもあります。

3 **一人一人を伸ばす「高水準の学習指導の展開」**…昨年度導入したタブレットの活用については、「いつでも使える文房具・教材」として定着させる必要があります。保護者・児童・生徒へのアンケート結果にもあるよう、家庭に持ち帰っての活用については課題があり、工夫した取組が求められます。また、学力向上の基本は授業であり、ノートとタブレットの双方が効果的に活用されることが高水準の学習指導、ひいては学力の定着には不可欠であり、意識して取り組みたいものです。また、本市伝統の公開研究会については、教師の指導力の向上、効果的な学習指導法の発信等、目的を明確にするとともに、ウィズ・コロナ、アフター・コロナにも対応できるよう、創意工夫が必要です。

本年度も本市の教育活動に、御理解・御協力をお願いいたします。

『特色ある学校経営』の 大黒柱 新任校園長先生の 決意・抱負



向山幼稚園

園長 関口 扶美

「だいすき！むこうやま」



幼稚園は、瑞々しい感性の幼児が社会への第1歩を踏み出す場所です。保護者のもとを離れ緊張しながらも、幼稚園での経験を新鮮な心で吸収し、自分のものとしていきます。そのことを胸に刻み、向山幼稚園が「楽しい」「明日も行きたい」場所となるよう、職員が一丸となり、温かく幼児に寄り添い、魅力的な環境づくりに力を尽くしてまいります。

実籾小学校

校長 東 秀行

「児童の笑顔のために」



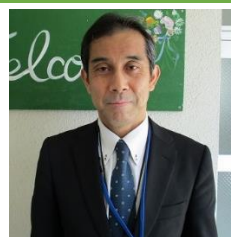
満開の桜が咲くなか、緑豊かで歴史と伝統のある実籾小学校に着任しました。児童の明るい声を聞き、元気な姿を見ているだけで幸せを感じています。

学校だけでは児童を育てることができません。学校職員、そして家庭や地域が手を取り合って、児童の笑顔のために尽力する「地域とともにある学校」をめざしてまいります。

袖ヶ浦西小学校

校長 徳武 義裕

「小さな学校の大きな教育」



新入生33名を迎え、児童数193名で令和4年度をスタートしました。袖ヶ浦西小学校のこれまでのよき伝統を土台として、教育活動の一層の充実を図り、児童の健やかな成長を支えていきたいと考えています。習志野市内では、一番小さな小学校になりますが、「小さな学校の大きな教育」を掲げ、取り組んでまいります。

屋敷小学校

校長 利根川 賢

「強い覚悟をもって」



始業式、2～6年生の児童およそ700名の前に立った時「この子たちの命を預かる、その責任者に自分になったのだ。」と、強い使命感と緊張感が湧き上がってきました。児童が安全・安心に生活し、自分の目標に向かって思う存分、学習・運動ができる学校づくりに、強い覚悟をもって取り組んでまいります。

実花小学校

校長 阿部 真一

「教職員・保護者・地域とのつながりを大切に」



実花小学校への着任は、3回目となります。愛着のある実花小学校に校長として着任できたことをたいへん嬉しく思っています。私を一教員として育てていただいた学校・地域に恩返しができるチャンスです。児童の健やかな成長、そして笑顔のために、教職員・保護者・地域の皆様とのコミュニケーション・つながりを大切に学校運営に力を尽くしてまいります。

香澄小学校

校長 柳澤しのぶ

「ぴんぴん・きらきら・にこにこ」

ぴんぴん 元気なからだ
きらきら かがやく瞳
にこにこ 明るい笑顔



このような児童があふれる学校づくりのために、私自身が率先垂範を心がけ、「ぴんぴん・きらきら・にこにこ」の姿で児童や保護者、地域の皆様、職員に接していきます。そして、「すべては子どもたちのために」努力してまいります。

第三中学校

校長 野村 健一

「小さな学校の大きな教育」



「小さな学校の大きな教育」を掲げ、学校目標に定めている「笑顔と感動が溢れる学校」作りに全力で取り組んでいく所存です。新型コロナウイルスによる制限のある生活の中で、我慢したこと、出来なかったことを取り戻していけるよう、教職員一丸となって取り組むと同時に、小さな学校にしかできないことをしっかりと模索していきたいと思います。

習志野高等学校

校長 大崎 栄貴

「雑草の如く遅しく」



コロナによる影響が残る中、始業式・入学式を実施し令和4年度がスタート致しました。この予測不可能な困難な時代にあっても、教職員・生徒とともに「雑草の如く遅しく」という「習高精神」を具現化し、生徒を育み、市民に愛される習志野高校を目指す覚悟で全力で取り組みます。

教育活動を支える 司令塔



新任教頭先生の 決意・抱負

鷺沼小学校

教頭 渡辺 明日子

「決意新たに」



4月6日の着任式、始業式の前日は、鷺沼小学校の児童と会えるドキドキとワクワクで眠れませんでした。児童のキラキラと輝く姿を大事にし、これから一年間、エネルギー溢れる先生方と一緒に児童の成長を見守り、児童、先生方、地域のために尽力してまいります。

大久保東小学校

教頭 菅谷 茂良

「自校を誇れる学校に」



児童も教職員も保護者も「大久保東小学校で良かった」と一人一人が思えるように教頭として力を尽くしてまいります。そして、今年で60周年を迎える大久保東小学校を地域や関係者の皆様と一緒に、さらに活気のある学校にしていきたいと思っております。

東習志野小学校

教頭 清田 剛

「元気いっぱい東習志野小学校！」



桜も満開の4月1日に着任しました清田 剛（きよたごう）と申します。千葉県長柄町出身です。現代の教育は課題が山積していますが、「笑顔」溢れる学校にするためには、先生方の健康ややる気がとても大切です。笑顔第一で、働きやすい職場にしていきたいと思っております。

秋津小学校

教頭 村山 智恵子

「子供たちや職員的笑顔を大切に」



秋津小学校は、学校・家庭・地域が一体となって児童を育てています。児童がきらりと輝き、笑顔いっぱいの毎日となるよう丁寧に対応してまいります。そのためには職員一人一人の声に耳を傾け、真摯に取り組んでいきたいと思っております。

第一中学校

教頭 鈴木 建史

「居心地のよい
学校環境づくり」



歴史ある第一中学校の一員となれたことを大変うれしく思っております。教頭一年目として保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながら、すべての生徒にとって学びがいのある学校、そして笑顔があふれ、生徒や教職員にとって居心地のよい学校環境づくりに力を尽くして参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

第七中学校

教頭 江住 敏也

「合いのある学校
～語り合い 学び合い 響き合い～」



「生徒一人ひとりの個性を大切にする教育の実践」「環境が整備され、ごみの落ちていない学校」を目指し、生徒たちからもたくさんのエネルギーをもらいながら、教職員のリーダーとなって、全力で学校運営を支えていきます。

習志野に吹く 爽やかな風



新規採用教職員

の 意気込み

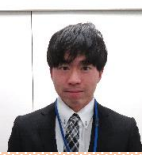
※授業風景は模擬授業（児童・生徒のいない教室等）なのでマスクを外しています。

津田沼小 教諭 稲田 龍之介



児童が楽しく明るく過ごすことができる「いじめのない学級づくり」に全力を注いでいきます。

津田沼小 教諭 北本 陸



私は、「子どもたちの手本となる大人」でいたいです。一人一人に寄り添い、共に成長したいと思います。

津田沼小 教諭 五日市 さや



子どもたちの良いところを子ども自身に気付かせ、自信をもたせてあげられるような教師を目指します。

大久保小 教諭 今井 晴貴



たくさんの経験を積み、授業や学級経営など様々な事を学び、児童との時間を大切にしたいです。

大久保小 教諭 服部 沙織



失敗を恐れず前向きに挑戦する子どもの気持ちを大切に、一人一人に誠実に丁寧に関わっていきます。

谷津小 教諭 斎藤 汐里



子ども一人一人の気持ちに寄り添いながら、共に学び共に成長していきたいです。

谷津小 教諭 鈴木 海人



子どもたち一人一人に寄り添い、信頼される教員になれるよう、日々精進していきます。

谷津小 教諭 石田 脩士



子どもたちと活動を共にすることで、一緒に学び成長し続けられるよう精一杯努力していきます。

谷津小 教諭 平間 太一



「学校に行くのが楽しみ！」と子どもたちに思ってもらえるような学級づくりをしていきたいです。

鷺沼小 教諭 諸岡 大輝



子どもたちにとって、学校や学級が「安心できる場所」になるように、一人一人と向き合います。

鷺沼小 教諭 櫻井 みすず



子どもたちが成長を感じられるように道を示し、共に歩いていくための信頼関係を築きます。

鷺沼小 教諭 樋口 航輝



子どもたちが毎日学校に来たくなるような工夫をし、自分自身も教師という職を楽しみながら頑張ります。

実籾小 教諭 藤井 ゆり奈



明るく笑顔で子どもと関わることを大切にし、何事にもチャレンジしていきます。

実籾小 教諭 多部田 剛志



自分にできることを精一杯やって、一日も早く一人前になれるよう頑張ります。

大久保東小 教諭 関口 直人



子どもたちから「自分たちのことをよくわかってきている」と思われるような教師を目指します。

袖ヶ浦西小 教諭 南 友美子



やる気いっぱいの子どもたちの期待に応えられるよう、笑顔と感謝を忘れずに日々努力します。

東習志野小 教諭 栢本 大輝



明るく、笑顔が溢れる学級を目指します。子どもたちの夢を少しでも手助けできるように努力していきます。

東習志野小 教諭 小林 颯人



挑戦する気持ちを大切にする学級を目指します。子どもと共に学び、成長していけるように努力します。

東習志野小 教諭 渡邊 徹志



口で言うだけでなく、まずは自分自身が子どもたちの「お手本」となるように関わってまいります。

東習志野小 教諭 砂岡のどか



思いやりにあふれる、明るく温かい学級を目指して精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

屋敷小 教諭 有賀 みさと



「当たり前を徹底すること」を意識し、子どもたちが安心して楽しい学校生活を送れるよう尽力します。

屋敷小 教諭 石川 和樹



一度決めたことをやり通し、明朗快活で子どもの手本になれるように努めてまいります。

屋敷小 教諭 板橋 一葉



いつでも子どもの視点にたった授業や学級経営を実践することができるよう、精進してまいります。

屋敷小 教諭 堂前 憲弘



子どもが通いたくなる学校を子どもと一緒に作ってまいります。目標に向けて全力で取り組んでまいります。

屋敷小 主事 塩宮 菜那



先生方と協力しながら子どもたちがよりよい環境で学べるように事務職員としてサポートしていきたいです。

藤崎小 栄養教諭 遠藤 歩



おいしい給食を通じて、子どもたちの「今」と「将来」の心身の健康につながる食育ができるよう頑張ります。

実花小 教諭 深澤 大成



子ども一人一人に寄り添い、子どもたちが明るく元気に、楽しく成長できるように、励みたいと思います。

向山小 教諭 太田 優



子どもが楽しい学校生活を送ることができるよう、共に学び成長できる教員を目指します。

向山小 教諭 相良 健太



子どもが安心して学校に来られるよう支援していくとともに、子どもと一緒に成長できる教師を目指します。

秋津小 教諭 日隈 龍哉



学校の子どもたちと笑顔溢れる毎日を送れるように精一杯頑張りたいと思います。

秋津小 教諭 川上 いちご



子どもの可能性や主体性を存分に発揮できるように支援をしていきたいです。

香澄小 教諭 菅原 理菜



子どもの可能性を引き出せるような教師になれるよう、一つ一つの言葉を大切に生活していきます。

谷津南小 教諭 高田 紳也



子どもたちが毎日、「学校が楽しい」と感じることができるよう、チャレンジと学びを続けていきます。

谷津南小 教諭 工藤 真央



子どもたち一人一人に寄り添うことのできる教員を目指し、一緒に成長ができるようがんばります。

谷津南小 教諭 浅野 由紀江



子どもたち一人一人の気持ちに寄り添い、安心できる学級づくりを目指してがんばります。

第一中 教諭 和田 翔



学年末に、「このクラスでよかった」「今日までありがとう」と、生徒から自然に言われる教師を目指します。

第一中 教諭 嘉門 陸



生徒の可能性を広げられる教師になるという、自分の夢を実現するために、これからの日々を頑張っていきます。

第一中 教諭 石川 理子



生徒たちの不安や悩みを受け止めてあげることのできる教師になりたいと思っています。

第二中 教諭 大倉 深智



授業に限らず、普段の何気ない交流を大切に、一人一人に寄り添うことのできる教師になりたいです。

第二中 教諭 金子 陽子



生徒が将来的にも英語を楽しめるよう、生徒主体の活動を工夫したいと思います。よろしくお願いたします。

第二中 教諭 佐藤 宏樹



子どもの視点や気持ちを大切に、一人ひとりが輝き楽しく学校生活を送れるよう取り組みたいです。

第三中 教諭 瀧本 佳生



子どもたち一人ひとりの意見を尊重した指導・支援と一緒に成長できる教員を目指して頑張ります。

第四中 教諭 栗田 洪亮



子どもたちの成長を第一に考え、その支えとなるような教員を目指して頑張っていきたいです。

第四中 教諭 松尾 美来穂



子どもたちが毎日元気に楽しく学校生活を送れるよう、一日一日を大切に一生懸命頑張ります。

第四中 教諭 山中 健



「先生と出会えてよかった。」そんな風に生徒から思ってもらえるよう、日々全力で生徒と関わっていきます。

第四中 教諭 松田 琴音



子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境づくりを目指し、一日一日を大切に精いっぱい頑張ります！

第四中 教諭 石田 京楓



子どもたちに音楽のよさやすばらしさを実感してもらえようという授業を目指し、精一杯頑張ります。

第四中 養護教諭 小林 千紘



子どもたちに寄り添い、心身の健康をしっかりと支えられる養護教諭を目指します。

第四中 主事 森 菜桜



子どもたちがよりよい学校生活を送るためのサポートができるよう、全力をつくしていきます。

第五中 教諭 猪田 涼介



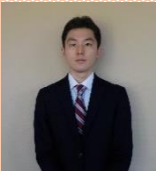
生徒とともに成長し、夢や希望を後押しできるような教師を目指します。

第五中 教諭 丸山 航輝



生徒たちと充実した学校生活を送りながら、日々成長できる教員になれるよう頑張ります！

第五中 教諭 中村 泰希



生徒も自分も、一年後には少しでも成長したと実感できる、そんな年を積み重ねていきたいです。

第五中 教諭 大木 みちこ



新しい出会いに感謝して、子どもたち一人ひとりとしっかり向き合い、それぞれが大きく成長できるように、サポートしていきます！

第五中 教諭 平岡 亜美



出会いを大切に、生徒一人一人の心に寄り添い共に考えられる教師となれるよう精進していきます。

第五中 主事 白井 魁人



早く先生方や生徒の助けになれるように明るく笑顔で精一杯頑張ります！

第六中 教諭 愛宕 藍



教材研究を重ね、生徒の学ぶ意欲が高まる授業を展開していきます。また、日々努力を重ねていきます！

第六中 教諭 梅澤 柚月



子どもたちと色々なことに挑戦し、共に学び合いながら、愛情と使命感を持ち全力で向き合っていきます。

第六中 教諭 藤田 楽



子どもたちに寄り添い共に学び合う教員を目指します。また、安心して学校生活を過ごせるよう頑張ります。

習志野高 教諭 能登 弥悠



生徒と積極的に関わり、生徒の夢の実現をサポートしていけるよう、全力で頑張ります。

令和4年度は小学校35名、中学校23名、高等学校1名が新規採用となりました。新規採用された皆様の御活躍、心より願っております。

習志野高校表敬訪問

全国でも大活躍!!

全国で優秀な成績を収めた習志野高校柔道部、鎌倉さんと吹奏楽部、林さん、山里さん、畑瀬さん、山邊さんが令和4年4月4日(月)習志野市役所で全国大会での成果を報告しました。



男子柔道

第44回全国高等学校柔道選手権大会 優勝 鎌倉 啓太郎さん



吹奏楽

第45回全日本アンサンブルコンテスト 金賞 林 夕里子さん 山里 彩花さん 畑瀬 希楽さん 山邊 仁美さん



習志野市商工会議所より電子図書が寄贈されました

令和4年3月17日(木)習志野商工会議所青年部の皆様より、子どもたちへの書籍代(デジタル)として寄附金をいただきました。これを受け、中央図書館にて電子図書の配備を行っており、5月18日(水)より利用開始となります。市内図書館の利用者カードを持っている方は、電子図書の利用が可能となります。子どもたちがさらに読書に親しみをもてるようにするためのツールとして期待されています。



祝 善行賞 (東習志野小学校)

東習志野小学校5年高知尾晴菜さんへ習志野市長より表彰状が贈呈されました。高知尾さんは令和4年1月11日、道で倒れている高齢の方に声をかけ、周囲の人と協力して、救急車を誘導するなど、迅速な救急搬送をするために尽力しました。贈呈式では「勇気ある行動は他の児童生徒の模範となる」とその行動が讃えられました。高知尾さんは「自分のしたことでも人を助けることができたので、とてもよかった。このような表彰もしてもらえてうれしい」とその思いを語りました。



東習志野小5年 高知尾 晴菜さん

習志野市立東習志野小学校



生徒数 861名 教職員 56名

学級数 28 (うち自閉症・情緒特別支援学級3)

学校教育目標 未来を開拓し、主体的に行動する、心豊かな子供の育成の育成

あしたのハーモニーが響くまち
習志野市

リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 11

《学校の歴史》

木々の緑に囲まれた本校は、昭和44年に創立され、今年度創立54年を迎えます。習志野市の文教地区に位置し、市総合教育センターやコミュニティセンター、東部体育館、東習志野こども園、第四中学校などの施設に隣接しています。敷地内には果樹園や観察園、複数の池などがあり、子供たちは豊かな自然の中で、生き生きと学習しています。



創立の頃の様子



創立20周年の頃の様子



創立50周年記念イベント

自然がいっぱい！生き物もいっぱい！すてきな東習志野小学校



満開の桜が子供たちを迎えます



ひょうたん池を泳ぐコイ



稲を育てました (R元年度)



かわいいウサギのファミリー



ずっと元気なアイドル・ピーちゃん



雑草園も大切です！



地域の方が育ててくれるラン



こんな筍採れました (R元年度)



みんなが大好き！チーバくん池

《おわりに》

東習志野小学校は、生活科と理科の研究を続けています。自然からたくさん学び、研究を深めているところです。また、朝のフェンスマラソンや各運動部、吹奏楽部など、子供たちが進んで元気に活動しています。教職員は「子供たち一人一人を大切に」をモットーに、子供たちと日々向かい合っています。